

氏家小学校

学校運営協議会だより



令和6年11月8日 氏家小学校学校運営協議会

第2回学校運営協議会を行いました

10月31日(木)に、今年度第2回目の学校運営協議会を、氏家小学校図書室において行いました。

2校時の授業参観では、どの学年も落ち着いた授業態度で真剣に学習に取り組んでいたりと、学び合いの中で活発に意見を述べたりしている姿が印象的でした。また、授業の中でICTを活用し、タブレットが効果的に使われている様子も見ることができました。

授業中の子どもたちの笑顔や仲良く話し合っている姿を見て、先生方のご指導の賜物と感心いたしました。



★1学期の取組・自己評価について説明がありました

まず、黒田校長先生から1学期の取組についてご説明があり、学校教育目標「よく考える子・なかよくする子・体をきたえる子」の達成に向けて、「みんなでつくる みんなの氏家小学校」を合言葉に「すべての子どもが輝く学校」を目指して様々な教育活動に取り組んでいることがわかりました。SUNさんサポート隊や地域、関係機関と連携・協力をしながら、教育活動がさらに充実するように取り組んでいたりと、先生方が自身の授業力向上のために、日々互いに学び合ったりしている様子についてもうかがうことができました。

次に、石塚教頭先生から教職員の方々が行った自己評価の結果と2学期に向けての改善策について説明がありました。2学期に向けて、示された改善策をぜひ、子どもたちのために実践していただくことを期待しています。

学校運営協議会としても連携・協働して参ります。



◆熟議【今年度の取組について（今後の活動の確認）】

- ・読書活動の推進
- ・下校の見守り

今年度の取組について、2つのグループに分かれて熟議を行いました。今後に向けて、実践していくための課題や方策を様々な視点から検討しました。

読書活動の推進について



【課題や今後の方策】

- ・学校では、図書室での読書イベントや、すき間読書など本に触れる機会を工夫して増やしているため、それを継続する。
- ・学校運営協議会委員も子どもたちに「おすすめの本」を伝える。
- ・アリスの会の読み聞かせの際に、学校運営協議会委員も読み聞かせを一緒に行う。
- ・様々なジャンルの本に親しめるように、本の分類別の読書チャレンジスタンプラリーを実施する。

下校の見守りについて



【課題や今後の方策】

- ・地域の現在の下校見守りの方々が高齢化している。
- ・保護者の下校パトロールの当番制は共働きで厳しいとの声もあるが、子どもの安全を考えると継続をお願いしたい。
- ・「ながら見守り」の更なる周知のため、学校運営協議会でチラシを発行して地域に協力をお願いする。

【授業を参観して】

- ・落ち着いて学習に取り組んでいる。
- ・グループ活動がよくできている。自然に教え合ったり、認め合ったりしていた。
- ・整理整頓がよくされている。玄関や体育倉庫も整頓され、きれいになっている。
- ・運動会では、高学年児童が係の仕事に率先して取り組んでいて、すばらしかった。
- ・5月の学校運営協議会の時と比べて、1年生の成長が大きかった。
- ・あいさつができる子が多く、すばらしい。児童が明るく元気に過ごしている様子がみられた。
- ・授業の最後に、児童が分かったことやできるようになったことを振り返れるとよい。
- ・鉛筆の持ち方が気になる児童がいたので、指導をお願いしたい。

★次回、第3回学校運営協議会は、令和7年2月21日（金）の予定です。

